

2024年3月期 第1四半期業績 補足資料

2023年7月31日

塩野義製薬株式会社

① 事業別売上収益

(単位：億円)

	2023年上期 予測	2023年度 予測	2023年 4-6月 実績	2022年 4-6月 実績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	874 (162.1)	1,341 (78.7)	459 (141.6)	190 (△19.0)	269	52.5
感染症薬	400	657	93	21	72	23.1
サインバルタ	21	42	11	17	△5	52.6
オキシコンチン類	21	41	11	12	△1	52.7
スインプロイク	23	49	10	8	2	45.2
アシテア	4	10	1	1	0	35.0
ムルプレタ	1	1	0	0	0	44.2
ピレスパ	11	19	5	7	△2	47.9
その他	393	521	327	125	203	83.2
海外子会社/輸出	280 (40.5)	966 (127.3)	120 (36.2)	88 (△5.3)	32	42.8
Shionogi Inc.	67	136	40	30	10	60.3
Shionogi B. V.	54	115	30	19	11	54.9
平安塩野義/C&O	132	580	31	25	6	23.4
その他	27	134	19	14	5	69.9
製造受託	73 (△0.4)	138 (△10.1)	40 (19.1)	34 (△10.2)	6	54.7
一般用医薬品	68 (8.6)	150 (14.2)	23 (16.6)	19 (△21.2)	3	33.3
ロイヤリティー収入	869 (4.4)	1,895 (8.5)	448 (16.7)	384 (29.7)	64	51.6
HIVフランチャイズ	860	1,850	443	373	70	51.4
その他	9	45	6	11	△5	65.5
その他	5 (△17.4)	10 (△21.6)	3 (△7.3)	3 (△13.8)	△0	58.6
合計	2,170 (43.9)	4,500 (5.5)	1,093 (52.2)	718 (4.2)	375	50.4

注) 1. ()内 対前年UP%

- 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績
- 感染症薬の構成製品：ゾコーバ、COVID-19ワクチン、ゾフルーザ、ラピアクタ、ブライトポックFlu・Neo、フィニバックス、フルマリン、フロモックス、シオマリン、バクタ、フラジール、イソジン
- 国内医療用医薬品の「その他」にはADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

② - 1 四半期別業績推移(四半期別事業別売上収益)

2023年3月期	2022年4-6月 実績	対前年 UP率	2022年7-9月 実績	対前年 UP率	2022年10-12月 実績	対前年 UP率	2023年1-3月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	190	△19.0	144	△39.3	213	△4.9	204	4.0
インチュニブ	47	29.5	48	19.7	53	17.2	44	3.6
ピバンセ	3	105.8	3	91.0	4	80.1	4	58.6
感染症薬	21	△2.3	△26	—	35	15.9	45	49.6
サインバルタ	17	△75.6	14	△70.3	14	△47.5	10	△43.5
オキシコンチン類	12	△4.4	11	△10.0	12	△6.9	9	△9.5
スインプロイク	8	31.7	8	27.2	10	31.0	8	22.6
アシテア	1	18.0	1	3.4	1	11.5	1	4.2
ムルプレタ	0	△12.4	0	△3.0	0	△23.2	0	△29.1
ピレスパ	7	△29.0	7	△33.2	7	△38.3	5	△33.4
その他	75	△4.4	77	△4.8	77	△11.7	77	△0.4
クレストール	11	△25.7	11	△34.3	11	△31.5	9	△30.6
海外子会社/輸出	88	△5.3	111	37.2	106	21.7	119	45.1
Shionogi Inc.	30	△36.2	44	38.2	41	25.2	40	50.4
平安塩野義/C&O	25	7.4	31	30.7	27	10.6	36	21.5
Shionogi B. V.	19	108.6	24	75.3	23	50.4	24	109.9
製造受託	34	△10.2	40	△13.4	29	△15.5	51	△10.0
一般用医薬品	19	△21.2	43	20.9	38	60.8	31	11.3
ロイヤリティ収入	384	29.7	449	25.4	485	31.0	430	△45.5
HIVフランチャイズ	373	29.3	431	32.9	466	33.2	415	△46.6
クレストール	—	—	—	—	13	15.4	—	—
その他	11	42.6	18	△46.4	6	△35.7	14	28.4
COVID-19関連製品	—	—	—	—	1,000	—	47	—
その他	3	△13.8	3	△29.1	4	△26.1	2	△44.3
合計	718	4.2	789	3.7	1,876	151.6	883	△23.5

注) 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

2024年3月期	2023年4-6月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	459	141.6
感染症薬	93	348.9
サインバルタ	11	△32.4
オキシコンチン類	11	△6.8
スインプロイク	10	29.7
アシテア	1	13.9
ムルプレタ	0	5.8
ピレスパ	5	△25.7
その他	327	162.5
海外子会社/輸出	120	36.2
Shionogi Inc.	40	34.5
Shionogi B. V.	30	61.3
平安塩野義/C&O	31	22.2
その他	19	31.7
製造受託	40	19.1
一般用医薬品	23	16.6
ロイヤリティ収入	448	16.7
HIVフランチャイズ	443	18.7
その他	6	△47.6
その他	3	△7.3
合計	1,093	52.2

注) 1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

2. 国内医療用医薬品の「その他」には、インチュニブ、ピバンセ及びADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

② - 2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

2023年3月期	2022年4-6月 実績	対前年 UP率	2022年7-9月 実績	対前年 UP率	2022年10-12月 実績	対前年 UP率	2023年1-3月 実績	対前年 UP率
売上収益	718	4.2	789	3.7	1,876	151.6	883	△23.5
売上原価	18.0 △129	5.0	18.3 △144	△1.6	9.2 △172	33.6	20.0 △177	13.6
売上総利益	589	4.0	645	5.0	1,704	176.3	707	△29.3
販売費及び一般管理費	31.2 △224	3.2	30.5 △241	7.0	12.9 △242	8.4	30.7 △271	7.4
研究開発費	31.4 △225	53.0	33.2 △262	94.8	13.9 △261	30.1	31.2 △276	11.3
製品に係る 無形資産償却費	1.3 △10	16.9	1.3 △10	20.9	0.5 △9	10.2	1.0 △8	△15.2
その他の収益・費用	△5		25		△9		△126	
営業利益	17.3 124	△33.9	20.0 158	△33.8	63.0 1,182	565.9	2.9 25	△94.9
金融収益・費用	279	572.5	119	195.1	126	102.7	190	—
税引前四半期利益	56.1 403	75.7	35.0 277	△0.8	69.7 1,308	446.1	24.4 215	△58.2
税金費用他	△56	—	△51	△26.8	△303	398.8	57	—
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	48.3 347	7.7	28.6 225	7.9	53.6 1,005	462.2	30.8 272	△36.9

2024年3月期	2023年4-6月 実績	対前年 UP率
売上収益	1,093	52.2
売上原価	12.0 △131	1.3
売上総利益	962	63.3
販売費及び一般管理費	21.2 △232	3.3
研究開発費	22.9 △250	10.9
製品に係る 無形資産償却費	0.8 △8	△11.1
その他の収益・費用	△6	
営業利益	42.6 466	275.0
金融収益・費用	91	△67.3
税引前四半期利益	51.0 557	38.2
税金費用他	△131	135.2
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	38.9 426	22.6

注) 売上収益にはADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

③ 開発品 (2023年 7月31日現在)

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266 (セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物) [米国: Fetroja®] [欧州: Fetroja®]	細胞壁合成阻害 (注射)	腎盂腎炎を含む複雑性尿路感染症、院内肺炎 (米国) 治療が限定される好気性グラム陰性菌による感染症 (欧州) カルバペネム系抗菌薬に耐性が考えられるグラム陰性菌による各種感染症 (日本) 治療選択肢が限られるグラム陰性菌に感染した成人患者の治療 (台湾)	グローバル: フェーズⅢ (小児) 日本: 申請 (2022年3月) 台湾: 申請 (2022年12月)	自社	自社
	S-033188 (パロキサビル マルボキシル) [日本: ソフルーザ®]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害 (経口・顆粒)	インフルエンザウイルス感染症	日本: 申請 (体重20kg 未満) (2018年8月) 台湾: 申請 (5-11歳、治療および予防) (2023年7月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防	日本: 申請 (2022年11月) 日本: フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防 (青少年)	日本: フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防 (学童)	日本: フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ソコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療 (12歳以上)	日本: 緊急承認 (2022年11月)、通常申請 (2023年6月) フェーズⅡ/Ⅲ グローバル: フェーズⅢ 韓国: 申請 (2023年1月)	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ソコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療 (小児 5-11歳)	日本: フェーズⅢ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ソコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の予防	グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	F901318 (Olorofim)	ジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ (DHODH) 阻害 (経口)	侵襲性アスペルギルス感染症	グローバル: フェーズⅢ	F2G (英国)	自社/F2G
	S-892216	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-337395	RNA依存性RNAポリメラーゼ阻害 (経口)	RSウイルス感染症	日本: フェーズⅠ	自社/UBE	自社/UBE

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
疼痛・神経	S-297995 (ナルデメジントシル酸塩) [日本：スインプロイク®] [米国：Symproic®] [欧州：Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘症（小児）	欧州：フェーズ I / II	自社	自社
	S-812217 (ズラノロン)	GABA _A 受容体ポジティブアロステリックモジュレーター（経口）	うつ病・うつ状態	日本：フェーズ III	Sage（米国）	自社/Sage
	SDI-001	中枢作用に基づく、治療用デジタルアプリ	ADHD患者の不注意症状（小児）	日本：フェーズ III	Akili（米国）	自社/Akili
	BPN14770 (Zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター（経口）	脆弱X症候群	米国：フェーズ II / III	Tetra（米国）	自社/Tetra
	BPN14770 (Zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター（経口）	アルツハイマー型認知症	米国：フェーズ II 日本：フェーズ II	Tetra（米国）	自社/Tetra
	GRT7039 (Resiniferatoxin)	TRPV1受容体アゴニスト（関節腔内注）	変形性膝関節症に伴う疼痛	グローバル：フェーズ III	Grünenthal（ドイツ）	Grünenthal
	S-151128	新規メカニズム（注射）	慢性疼痛	日本：フェーズ I	自社	自社
フロンティア	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来の間葉系幹細胞（注射）	非代償性肝硬変	日本：フェーズ I / II	ロート（日本）	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ2阻害剤（経口）	肥満症	米国：フェーズ II	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン（注射）	食道がん	日本：フェーズ III	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン（注射）	膀胱がん	日欧：フェーズ II	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン（注射）	頭頸部がん	欧州：フェーズ I / II	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン（注射）	固形がん	英国：フェーズ I	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-222611 (Eperitinib)	HER2/EGFRデュアル阻害薬（経口）	悪性腫瘍	欧州：フェーズ I / II	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用（外用）	皮膚潰瘍（褥瘡、糖尿病性潰瘍）	日本：フェーズ III	ファンベップ（日本）	自社/ファンベップ
	S-005151 (レダセムチドトリフルオ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血に動員（注射）	脳梗塞	グローバル：フェーズ II b	ステムリム（日本）	自社
	S-005151 (レダセムチドトリフルオ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血に動員（注射）	表皮水疱症	日本：フェーズ II	ステムリム（日本）	自社
	S-531011	抗CCR8抗体（注射）	固形がん	日本・米国：フェーズ I b / II	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-033188 (パロキサビルマ ルボキシル) [米国: Xofluza TM]	キャップエンドヌク レアーゼ阻害(経 口)	インフルエンザ ウイルス感染症	米国: 申請(小児、1歳以上)(2020年3月) グローバル: フェーズIII(小児、1歳未満) グローバル: フェーズIII(伝播抑制)	自社	自社/Roche (スイス)
S-555739 (Asapirant)	プロスタグランジン D2 DP1受容体拮抗 (経口)	COVID-19の重症 化抑制	米国: フェーズII	自社	BioAge(米国)
S-723595 (TLC-3595)	アセチルCoAカルボキ シラーゼ2阻害(経口)	2型糖尿病	ニュージーランド: フェーズIIa	自社	OrsoBio(米 国)
S-365598	インテグラーゼ阻害 (超長時間作用型注 射)	HIV感染症	米国: フェーズI	自社	SHIONOGI-ViiV Healthcare

※S-0373: 申請を取り下げ、追加臨床試験の実施可能性を検討中

2023年5月10日からの変更点

変更点	S-033188: 台湾: 申請(5-11歳, 治療および予防)(2023年7月)
	S-217622: 台湾: 通常承認申請への切り替え方針のため
	S-0373: 日本: 申請取り下げ(2023年7月)
	S-723595: ニュージーランド: フェーズIIa開始、適応症の変更(NASH⇒2型糖尿病)